



7分野の取組「防災・災害対策」

「防災・災害対策分野」の目標と取組

目標 桜島地域における避難体制の再構築

目標の達成に向け、防災・災害対策委員会では、

- 住民の避難状況の把握
- 避難行動要支援者の避難体制確立
- 避難訓練の充実強化

に取り組んでいます。



桜島火山爆発総合防災訓練

取組の一環として、1月11日(土)、50回目となる避難訓練を実施しました。

◆ コンセプト ◆

新たな避難要領の検証及び自助・共助の実践的取組

◆ 主な内容 ◆

- ① 住民避難訓練
 - ・要支援者の避難、自家用車による避難
 - ・自衛隊特殊車両による残留者救助
- ② 避難所運営訓練
 - ・住民主体の避難所運営訓練（ワークショップ形式）
 - ・自衛隊による給食・給水支援や慰問演奏
- ③ 防災関係機関による展示訓練



要支援者の避難支援



住民主体の避難所運営



防災関係機関による展示訓練

大規模噴火が発生した場合に向けて取るべき行動



【桜島火山防災意識啓発映像】

こちらの映像もぜひご覧ください。

【避難をしなければいけない場合に備える】

自宅あるいは避難所での避難に備え、**自分にとっての必需品**を、非常持出品や備蓄品として準備しておきましょう。



【大量の軽石火山灰による影響や被害をイメージする】

大規模噴火に伴う大量の軽石・降灰により、自宅や職場にどんな影響があるか、**防災会議を開いて**考えてみましょう。



【気象情報や避難情報の収集方法を確保する】

災害に関する情報を収集する方法を一つに頼るのではなく、**いくつか確保するように**しましょう。情報を待つのではなく、**自分から取りに行くように**しましょう。



【地域で防災活動を行う】

地域の方々と一緒に、防災対応を考えてみましょう。自分たちの地域で想定される被害に応じた**独自の防災計画**を作ってみましょう。

